

タングラム斑尾における灯油漏洩事故の発生

タングラム斑尾（統括総支配人：小杉正行）において、雪氷の落下により灯油の給油配管が破損し、灯油漏れが発生しました。このような事態となり、地域の皆さまをはじめ、関係者の皆さまには多大なご心配をお掛けすることとなり、誠に申し訳ございません。今後こうした事案が発生しないよう、再発防止に努めてまいります。

【発生場所】 タングラム斑尾内 従業員寮
〒389-1302
長野県上水内郡信濃町古海 2591-34

【発覚日】 2022年3月5日（土）

【流出物】 灯油 約3kl

【概要】 2022年3月5日（土）、遠隔監視システムにより従業員寮ボイラーの停止信号を確認。灯油タンクの残量が、前日の3.3klから0.3klに減っており、通常の使用量と明らかに差異があるため周辺調査を行いました。その結果、屋根に積もった雪氷の落下により、冬季暖房用ボイラーの給油配管が破損、灯油の漏洩が判明しました。残量の異常を確認後から、当該配管は使用停止しているため、現時点での灯油漏れは発生していません。漏洩した灯油は敷地内調整池に滞留しておりますが、一部が下流の河川に流出していることがわかりました。現在、専門業者に依頼し、調整池から下流への流出を防ぐとともに、回収作業を進めております。

【原因】 屋根に積もった雪氷の落下により冬季暖房用ボイラーへの給油配管が破損しました。

【その他】 2022年3月5日（土）に信濃町役場、長野市消防局、翌日6日（日）に長野県地域振興局に報告を実施し、また近隣関係各所へのご説明も行っております。
今後は、信濃町役場、長野県地域振興局のご指導のもと回収作業等、必要な対策を講じるとともに、再発防止に努めてまいります。

【お問合せ】 東急リゾーツ&ステイ株式会社 タングラム斑尾 事業推進グループ
TEL：026-258-3699